

研究成果報告書 ワークショップ 曲直瀬道三 古医書の漢文を読む

目次

はじめに	町泉寿郎	1
第一章 『啓迪集』をめぐって		
一 『啓迪集』の書誌研究 自筆もしくはそれに類する伝本の検討	小曾戸洋	7
二 策彦周良「題辞」と曲直瀬道三「自序」の訓読	町泉寿郎	15
附 『啓迪集』(三原市立図書館本、台湾故宮博物院本)		
三 仏教医学と儒教医学の岐路で 曲直瀬道三『啓迪集』「老人門」	エドワード・ドロット	43
第二章 『医学天正記』の原型を求めて		
一 『医学天正記』の異本類	小曾戸洋・天野陽介	53
附 『医学天正記』異本類 人名索引	天野陽介	63
二 『医学天正記』について	福田安典	97
三 山科言経とその患者たち	アンドリユー・ゴープル	360 (1)
第三章 『黄素妙論』の世界		
一 曲直瀬道三『黄素妙論』にみる房中養生について	町泉寿郎	103
附一 『素女妙論』二種と『黄素妙論』の本文の対照	下村泰三・町泉寿郎	111
附二・影印『素女妙論』(東北大学狩野文庫本)		151

二 養生書と艶本	石上 阿希	167
第四章 曲直瀬道三と周辺文化		
一 曲直瀬道三説話について	福田 安典	175
二 『竹斎』概要	下坂 憲子	187
三 曲直瀬道三と能楽 付、曲直瀬と諸芸	福田 安典	191
四 香人としての曲直瀬道三	池田 よう子	197
五 日本医家の肖像画 曲直瀬家肖像画とその周辺	天野 陽介・町泉寿郎・小曾戸 洋	207
第五章 曲直瀬道三・玄朔の伝記に関する資料		
(解題)	町泉寿郎	239
『当流医之源委』		240
「道三家譜」		250
附・曲直瀬道三・玄朔略年譜		261
『今大路家記』		265
附・曲直瀬今大路文書の現状		282